

施策・主な取組シート

基本方向	(6) 構想の実現に向けて	基本政策	1) 市民参加の推進・情報発信力の強化	
(1) 施策				
名称	4 2 魅力発信力の強化			
目標	木更津の魅力を積極的かつ効果的に市内外に発信することにより、定住・交流人口の増加や観光・産業の振興を促進し、さらに木更津市の魅力を強化していく好循環の創出をめざします。			
現状と課題	本市の持つ地理的利便性や、暮らしやすさ、産業・観光等の地域資源等を、より多くの方に知ってもらうための効果的な情報発信が必要です。 新鮮な情報やニーズの高い情報を迅速かつ正確に把握し、情報を発信するタイミングや適切な媒体の選択、統一感のあるわかりやすい発信を行うため、情報を一元的にコントロールする仕組みの構築が必要です。			
課題解決の方向性	本市の魅力的な情報を、効果的かつ広範囲に情報発信するため、全庁的な情報発信体制の構築や新たな情報発信媒体の検討等を進めていきます。 行政からの魅力発信だけでなく、木更津PR大使・木更津ふるさと応援団及び地元の民間企業等にも積極的に本市の魅力をPRしてもらえよう、木更津全体が一丸となって情報発信していく方法を検討していきます。			
(2)主な取組				
No.1	名称	木更津の魅力発信		
	担当課	情報政策課・企画課		
	概要	・「木更津市オーガニックシティプロモーション推進指針」に基づいた統一感のある情報発信を推進していきます。 ・本市が持つ様々な魅力を、地元のケーブルテレビやFM局を活用し、市内外へ積極的に発信します。 ・木更津市マスコットキャラクター「きさポン」を用いたプロモーション方策としては、「きさポン」の着ぐるみを多くのイベント等で活用することで集客効果を高めるほか、「きさポン」のデザインを使用してもらうことで本市の認知度向上を図ります。 ・木更津PR大使・木更津ふるさと応援団による情報発信を行うことで、広く本市を紹介し、まちのイメージアップを図ります。		
施策目標の実現に関する指標	指標	現状値 (H30)	目標値 (H34)	設定の考え方
	Facebookページへの「いいね」数	4,947 (平成30年7月17日現在)	7,000	Facebookページの「いいね」はフォロワー数とも言えるため、数値の増加を本市の発信する情報を必要としている人数の増加と捉えると、「いいね」の数が本市の魅力発信に対する評価のバロメーターと考えられるため。 目標値は、これまでの傾向から、年間で「500いいね」の増加を目指し、34年度末までに「7,000いいね」を目指す。
	木更津市に愛着や誇りを感じている人の割合	31.9% (平成30年度 市民アンケート結果)	50%	木更津市の観光や産業をはじめとする様々な魅力の効果的な発信により、市のブランド力強化や地域への愛着度向上、シビックプライドの醸成を目指すことで、定住人口及び交流人口の増加に繋がると考えられるため。 市民の2人に1人以上は市への愛着や誇りを感じられることを理想として、目標を50%とします。